

ウクライナ政情不安で穀物価格上昇

INSIDE THIS EDITION:

- 2ページ:エルニーニョの影響
- 3ページ:イリノイ州のトウモロコシ作付
- 4ページ:豚の PEDv ウィルス

ウクライナの農家はトウモロコシや小麦の作付のシーズンを迎えていますが、資金調達の制限、通貨の下落、そして高まる政情不安から、バイヤーはウクライナの穀物買付には慎重です。この数ヶ月のうちに、トウモロコシと小麦の予想価格には、市場のリスクが大きく反映されるようになってきました。

次年度の収穫への懸念

ウクライナでは、大雨の後乾燥状態となったため土壌の水分状態は適切で、トウモロコシと小麦の作付条件は良好です。一方、多くのウクライナの農家にとっては、融資の拒否や高金利のため必要な資材の購入が困難になっており、資金調達が問題となっています。



肥料や農薬の使用量を減らしたり、種子の質を落としたり、作付面積を減らしたりするだけでも、収量は著しい影響を受ける可能性があります。当初はトウモロコシを作付しようとしていた土地に大麦を植えるか、冬小麦の作付まで休耕地にしておく農家も多いのではないかという見方もあります。大麦も冬小麦も投入コストはトウモロコシよりはるかに少なくてすみます。

「こうした2つの可能性や過去に経験したレベルと同じだけ投入が削減されていることを考慮すると、今年には絶対的にウクライナ産のトウモロコシの収穫が減少すると予想されます」。アメリカ穀物協会、中東・アフリカ地域担当ディレクター、ケアリー・シフェラスはそう言います。

品質低下と通貨安に阻まれる輸出



出典: Genya Savilov/AFP/Getty Images

ウクライナの先月の輸出は、品質問題と政治的混乱により低迷しました。シフェラスによると、今年初頭にウクライナの穀物の納品を受けたものの、その品質に満足していないこの地域のバイヤーが数人います。彼の見解では、穀物、特にトウモロコシを適切に乾燥・保存する施設が不十分であるということに問題はあります。

「ウクライナでは保存施設が続々と新設されている一方、理想的とはいえ乾燥・保存施設がまだまだたくさんあります。だから、特に穀物年度が進むほど、こうした施設の穀物の品質問題が大きくなるという傾向があります」。

3 ページのウクライナの穀物を参照してください。

エルニーニョ予測で穀物市場は嵐を予想

太平洋の海面水温が高く貿易風が弱まっていることから、研究者の予測ではエルニーニョとして知られる気象現象が再発するとされています。世界のある地域は大雨、他の地域は旱魃に見舞われるという特徴があり、エルニーニョがもたらす極端な気象条件は穀物市場の生産量と価格付けに強い影響を与えます。

エルニーニョの過去の影響

歴史的に見て、エルニーニョはオーストラリアやインド、マレーシア、インドネシアに乾燥状態をもたらしますが、方や南米、中米、米国の一部には多雨の傾向が見られます。極端なエルニーニョの発生した年には、旱魃のためオーストラリアの小麦・大麦は大打撃を受けています。2006/2007期の降雨量はわずか例年の69%で、深刻なエルニーニョ現象が発生した年には、小麦の収穫が例年を45%下回りました。

ところが南米では夏の重要な時期の大雨または適度な雨量がトウモロコシや大豆の生産を助けたということも過去にはありました。ブラジルのトウモロコシ・大豆・綿生産事業大手のSLC Agricola社が強調するのは、概してエルニーニョの年はこの国の南部が高い生産高を得、他の地域でも悪影響はほとんどないということです。



出典: Reuters/Enrique Marcarian

米国では、エルニーニョは穀物の主要生産地である中部より、南部・西部に影響が出る傾向があるため、穀物生産への影響は最小限にとどまります。

カンザス州立大学の上級農業エコノミストであるジェイ・オニール氏は次のように話してくれました。「過去の経験から言って、米国中部のトウモロコシと大豆の生産地ではエルニーニョの年は良好な傾向が認められます。エルニーニョは我々の穀物生産に多大な悪影響を及ぼすものではないという説を信じて安心して良いと思います」。

警戒を解かない市場

エルニーニョの影響への懸念は商品価格予測に反映されています。米商品先物取引委員会のデータによると、現在、米国の投資マネジャーは農産物の主要16先物取引市場で価格が上昇すると予想しています。

「全国で、そして全世界で市場の気象パターンへの懸念が高まると、価格への影響が出てくるでしょう」。CFG Asset Management社の投資チーフオフィサーであるマット・フォレスト氏は、ウォールストリートジャーナル誌にそのように語っています。

仮にそうであっても、予測されるエルニーニョ現象がどれほど深刻か研究者の結論はまだ出ていないため、大半の関係者は価格の上昇予測に慎重です。「我々の認識では、気象要因は必ず注意しなければならないものですが、早めに価格付けすることに余りとらわれるべきではありません」と、Howe and Rusling, Inc.の戦略担当副社長であるステファン・キップ・アステマー氏は、ウォールストリートジャーナル誌に語っています。

エルニーニョ予想は穀物の生産量と価格に懸念を引き起こす可能性はありますが、気象システムが必ずしも価格の高騰や供給量の低下につながるわけではありません。エルニーニョが比較的深刻でない年には、ほとんど、あるいは全く穀物の収量に影響を及ぼさないこともあり得ます。例えば、オーストラリアは過

去7回のエルニーニョのうち不足が生じたのはわずか4回であり、他の地域の収量は例年並みまたはそれ以上でした。こうしたことから、今期はエルニーニョによる穀物市場への影響が予想されていますが、その程度を知るには時を待つしかないでしょう。

ウクライナの穀物事情…1 ページの続き

ウクライナフリヴニャ対アメリカドル



出典：ブルームバーグ

クリミアの紛争、そしてそれに続く閉鎖により、多くの人がこの国のトウモロコシの輸出に重大な問題が生じるかもしれないと懸念しました。しかし、クリミアの港から出荷されるトウモロコシは多いわけではなく、トウモロコシの輸出港のほとんどは開港したままであり機能しているとシフェラスは言います。そうはいつても、戦争への懸念により、貿易業者や船主にかかるリスクプレミアムは上昇しており、運賃や船積コストも上昇しています。

戦争の可能性があるため、ウクライナの通貨、フリヴニャの価値が大幅に下落し、農家の人々は自らの大切な作物の上に座って、適正な価格になるのを待っているような状態にあります。

「紛争が続いているので、通貨価値は対ドルで30～35%下落しました。私が農家で農場の貯蔵ビンにトウモロコシか小麦を抱えていたとしたら、その穀物は世界市場にとっては米ドルと同様に貴重なものです。だから多分それをこの国の通貨で売るよりも保持しておくほうを選びます」とシフェラスはそう説明します。

先物価格は急騰するが依然鈍いバイヤーの動き

このようなウクライナの波乱含みの状況からトウモロコシや小麦の先物価格が急上昇しています。5月に入って、シカゴ商品取引所のトウモロコシ先物価格はピークをつけ、9月以来の最高値、前年比11パーセントの上昇となりました。同様に、小麦先物価格も5月に入ってから5%近く上昇し、2012年9月以来最大の上昇率を示しました。

ウクライナの政情不安を様子見しているバイヤーが多く、農家が穀物を抱え込んでいるため、価格は引き続き上昇し、次年度の収量予測に影響を及ぼしています。ウクライナ東部やオデッサのような大都市では暴力がエスカレートするなど情勢は依然混迷しており、陸軍予備軍に所属する農民が動員されているため、穀物の収量も打撃を受ける可能性があります。

イリノイ州の作付進捗状況： 出足は遅れたが急速に追いつける

この春は気温が低く雨が多かったため、米国中部のトウモロコシ生産地の多くで作付が遅れました。しかし、その後天候が回復し最新式の作付設備を導入したこともあり、農家は出遅れを「キャッチアップ」しています。

イリノイ州北西部の農家で、1800 エーカーの農場を持つルー・ラムロー氏にとって今年は例年と何の変わりもありません。今年、彼の農場は、1000 エーカーにトウモロコシ、350 エーカーに大豆を作付し、残りの450 エーカーは小麦・アルファルファの栽培や牧場として使用する予定ですが、5月の第1週までは雨が多くて肌寒い日が続きました。

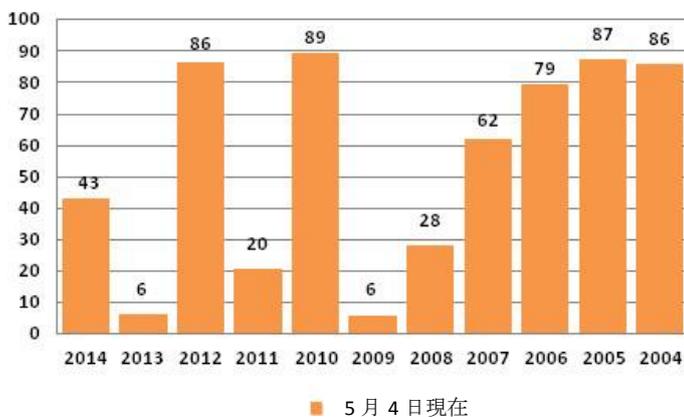
ラムロー氏は5月5日に作付を開始し、今年のトウモロコシの作付が約15%完了したところです。このような状況ですが、彼は全く心配していません。

「1974年にこの農場に戻ってからこんなに遅く作付を始めたことは記憶にありません。これは愚痴を言っているわけではありませんよ。我々は水分を非常に必要としていたのです」とラムロー氏は説明します。

イリノイ全体の作付状況

イリノイ州全体で見ると、温暖な天気が数週間続いたおかげで、5年平均通りのペースで作付は進んでいます。ただし、作付の進捗度は同じ州でも地域によって大きく変わってきます。スプリングフィールドに近いイリノイ州中部は、4月最終週の乾いた天候のおかげで農家はほぼ作付を完了することができ、目標の90~95%を達成しました。

イリノイ州トウモロコシ作付割合



出典: FarmWeekNow.com

州の北部と南部の農家は厳しい条件のため作付が遅れました。スプリングフィールドの南部の作付は4月20日まではわずか4%しか進まず、5年平均の22%にも満たない進捗度でした。天候が回復すると、農家は30%まで遅れを取り戻すことができました。この急速な進捗は近代的な機械類に依るところが大きく、好天の日が数日あれば、たちまち作付を済ませることができるのです。

機器が大型になればなるほど、農業者は農場に出て、さらに広い農地に、もっと短い時間で作付することが従来よりも容易になります。これが極寒の長い冬と多雨の春による開始の遅れを取り戻す鍵となりました。今では米国のトウモロコシ生産者は順調な生育期への軌道に戻っています。

全国の PED ウイルスをクリーンアップ

近頃発生した豚流行性下痢ウイルス (PEDv) に感染した子豚の損失により米国の25州の養豚農家は大きな打撃を受けました。世界的にも、PEDv がメキシコや、日本、韓国に拡大するにつれ、豚肉供給は減産や価格上昇の圧力を受けています。世界最大の豚肉生産国である中国は、過剰な雌豚が低価格で出荷され価格が下落しているため、こうした圧力の可能性はありません。

PEDv は糞便を介して容易に伝播し、ほんのわずかでも大流行を引き起こしかねません。ウイルスはどのような環境でも最長28日間生存するため、農場中を動き回る子豚の感染リスクが大きくなります。PEDv の感染リスクに曝される養豚農家に対し、汚染を予防・低減するための処置を開始するよう呼びかけが行なわれています。

ウイルス伝播を阻止する

PEDv は露出している物体には何でも付着するため、バクテリアが含まれる糞便の運搬は注意して行なうことが重要です。農場車両や道具、備品の曝露状況を監視することで、ウイルスが農場に入り込むリスク

PEDv ウイルス ... 4 ページの続き

を低減することができます。次のようなシンプルな処置が PEDv への曝露を減らすために効果的です。

- 農場に入る人の数を制限する。
- 新たに入荷した家畜を隔離する。
- 農場に入った後は清潔な長靴に履き替える。

「養豚場のバイオセキュリティ手順を定めることが PED ウイルスへの曝露リスクを低減するには欠かせません」と語るのは、サウスダコタ州立大学の養豚公開授業のスペシャリストであるボブ・テラー氏。「小さな糞の塊が床マットに落ちているだけで大惨事につながりかねません」。



出典: John Lamb, Courtesy of the University of Missouri Extension

PEDv に感染した農場やその付近から出るときには、消毒剤を用いて機器をすべて洗浄し曝露した物体すべてにスプレーをかけて、ウイルス伝播を防止してください。例えば、トラックの洗浄所で家畜用トレーラーを洗浄する際は、他のトラックが PED ウイルスに曝露していないか、辺りの流水を汚染していないか気をつけてください。消毒剤をトラックに散布し 10 分間熱乾燥させるとウイルスは死滅します。地元の獣医に連絡して大発生時の適切な消毒方法について話し合うことを推奨します。

PEDv への対応

残念なことに、PED ウイルスに有効なワクチンはありません。農場での PEDv の感染拡大を制限するために、農作業には、感染した子豚の死骸を雌豚に給与したり、雌豚の乳汁で哺育したりするような管理曝露方法を採用することが推奨されます。

「雌豚にウイルスを投与すれば免疫反応が起こるため、乳腺でリンパ球の産生が刺激されます。リンパ球の産生が増えると乳汁に含まれる IgA 抗体価が増え、乳汁を摂取した子豚は生存率が高くなります。このフィードバックプロセスは PEDv に感染した群の豚の免疫力を高めるために重要な要素であることは証明されており、その家畜の担当獣医の指導のもとに処方すべきものと思います」と Thaler 氏はいいます。

生まれたばかりの子豚はすべて PEDv に曝されており、免疫グロブリンを豊富に含む雌豚の初乳が必要です。免疫グロブリン A(IgA)は、抗体値が高く、子豚の発育を助けます。新生子豚は生まれた後 24 時間以内に乳を飲まなければ、健全な免疫システムに不可欠な免疫グロブリンを吸収することができなくなります。

PEDv に感染した子豚の対応についてのさらに詳しい情報は、地域の大学の公開授業の養豚スペシャリストまたは獣医にお尋ねください。